

令和4年度(2022年度)事業分 公共事業事前評価調書

評価時点 [令和4年(2022年)1月]

評価調書作成者 [砂防課長 松田 龍朋]

事業プロフィール

【事業概要】

事業名	万江川 事業間連携砂防等(通常砂防)事業
事業箇所	球磨郡 山江村 万江地内
事業担当課(室)	土木部 砂防課 (砂防班 内線6263)
事業期間	令和4年度 ~ 令和8年度 (5年間) ※第1次計画
総事業費	400百万円(上記事業期間の事業費である)
事業内容	砂防堰堤1基(現在計画中であり、今後変更することがある)
事業目的	万江川は、令和2年7月豪雨により、河道に大量の土砂が流れ込み、下流の集落で土砂・洪水氾濫が発生した。また、今後、再度災害を引起す可能性が高い堆積土砂等が流域内に多く存在する。このような状況を鑑み、土砂・洪水氾濫の形態を河床変動計算により予測し、それに対処するための基幹施設として砂防堰堤を整備する。これにより下流域の保全を図ることを本事業の目的とする。なお、第1次計画期間を令和4年度～令和8年度とし、河川と連携した計画の策定及び砂防堰堤設計、用地取得、砂防堰堤の整備(1基)を予定している。

【現況写真】



(令和2年7月豪雨時の状況)
・万江川上流及び支川の宇那川から万江川河道に大量の土砂が流れ込み、下流の集落で土砂・洪水氾濫が発生した。
・上流域では至る所で山腹崩壊が発生している。

【環境影響】

① 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

② 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

③ 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。	有
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

④ 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。	無
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

事業評価

: 共通指標

【事業評価表】

評価軸	評価項目	配点	評点
重要性	① 事業計画の位置付け	5	0
	② 市町村合併支援	5	0
	小計	10	0
必要性	③ 特定地域振興	5	0
	④ 住家、要配慮者利用施設等の保全	25	25
	⑤ 交通体系の保全	10	8
	小計	40	33
緊急性	⑥ 警戒避難体制の整備	15	5
	⑦ 被災歴(未対策のもの)	15	10
	小計	30	15
効率性	⑧ 費用便益比(B/C)	20	16
	小計	20	16
合計		100	64